

様式第1号

## 兵庫県福祉サービス第三者評価の結果

【 評価基準 : 平成28年6月改訂 67項目 】

### ① 第三者評価機関名

名 称	(株) 第三者評価 <a href="http://daisansha.lolipop.jp/fukushi">http://daisansha.lolipop.jp/fukushi</a>
所 在 地	大阪市東淀川区東中島1-17-5 ステュディオ新大阪
訪問調査日	訪問調査日 2020年10月7日 (水) 是正確認日 2020年10月12日 (月)
評価調査者	HF05-1-0098 リーダ I・II・III章前半 担当 吉山 浩 HF18-1-003 III章後半・A章担当 江木 朋子 HF10-1-0002 報告書査読 加藤 文雄
保護者アンケート実施	2020年8月 回収率 92.8% (回収116/配付125) 5点満点満足度 4.9 極めて高い
評価結果確定日	2020年10月22日 (木)
WAMNET結果公開日	2020年10月22日 (木)

### ② 保育園情報

名称:	山手夢保育園	種別:	保育所
代表者氏名:	豊原 五月 園長 杉木 歩 主任保育士	定員 (利用人数):	120 ( 148 ) 名
所在地:	芦屋市東芦屋町6-10		
TEL	(0797) 23-9646	ホームページ:	<a href="http://www.yumekoubou.or.jp/hoiku/yamayume/page1/main.html">http://www.yumekoubou.or.jp/hoiku/yamayume/page1/main.html</a>
【施設・事業所の概要】			
開設年月日:	2007年 4月 1日		
経営法人・設置主体 (法人名):	社会福祉法人 夢工房		
職員数	常勤職員: 30名	非常勤職員:	8名
専門職員	保育士 30名	看護師	1名
	事務員 1名	栄養士	4名
	用務員 1名		
設備等の概要	教育・保育室 (0~5歳児)・遊戯室兼ランチルーム・相談室・職員室・調理室・職員更衣室、屋外遊戯場 (園庭)		
施設等の概要	敷地面積 1,974.68㎡ 園舎延床面積 1,172.07㎡ 園舎構造 鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根2階建て 2007年 (平成19年) 建築 屋外遊技場面積 1,252.75㎡		

### ③ 保育理念・保育方針・保育目標

#### 保 育 理 念

子どもの最善の利益を考慮し、利用者主体を根幹に、行政、地域、保育園の緊密な連携を強化し、地域の子育て支援の核となる。～子どもたちの幸せを第一に考え、子どもたちと保護者様を中心にいろいろな施設、行政と連携をとり地域の重要施設となる～

#### 保 育 方 針

子どもは豊かに伸びていく可能性をその内に秘めている。その子どもが現在を最も良く生き、望ましい未来をつくりだす力の基礎を培う。見るもの聞くものに好奇心を誘発され、人に認められ、誉められ、喜ばれることにより、自分自身が生きている意味を、自分なりに感じたり愛情をたくさん注がれた「人間」の生きる力の大きさを大切にできる保育と、人から守られるだけではなく自立していく過程で、困難なことや悲しいことに立ち向う勇気を育てていくために、成長過程で課題を解決しようとする自立意欲を助長し、それを実践できる機会を大切に考えられる保育を目指す。

～今を幸せなことはもちろんのこと、将来、自分で未来を作り出せる力をもてるように今保育しています。生きる力の土台づくりとして、愛情にあふれた保育を行ってまいります。～

#### 保 育 目 標

他人の気持ちがわかる子ども	(友だちの思いに気付き寄り添っていく)
自分らしく生きる子ども	(主体的、意欲的に何度も取り組む)
感性豊かな子ども	(自分の思いを表現する)

### ④ 保育園の特徴的な取組

#### (1)愛情深い保育の徹底

乳児では、担当制保育を行い親以外の特定の大人の愛情を受けることで、自己肯定感が育まれていけるよう、密な関わりを行っている。

幼児では、主体的な教育保育に取り組み、子ども達で話し合う機会も多く取り入れている。

#### (2)保育内容の可視化

写真等を利用し、活動内容のねらい、評価、省察を掲載し保護者にわかりやすく伝えられるようにしている。

#### (3)保護者への柔軟な対応

コロナ禍以前より、保護者からの要望を前向きに考え、こどもと保護者と保育園で子育てができる体制づくりをめざしている。(登降園時間の急な対応や、体調不良時の対応など)

#### (4)職員の質の向上を目的として、園内研修の取り組み

外部研修がコロナの影響で少なくなっているため、本年度はオンライン研修を導入し個別で受けたり、グループでワーキングも取り入れながら受講していき保育の向上に努める。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和2年6月26日（契約日）～ 令和2年10月22日（評価結果確定日）
受審回数 （前回の受審時期）	4回目 （ 前回受審 3年前 平成30年2月1日 ）

⑥ 総 評

◇ 特に評価の高い点

(1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、「緊急事態宣言」が出される中でも、保育園は社会を支えるインフラとして、原則開所の方針が示され、共働き世帯の必須のインフラとして開園し続けています。ほとんどの保護者が「保育園は持続可能な社会で、無くてはならない存在」と認識されている事を8月実施の保護者アンケート結果の多くのコメントで確認出来ました。

(2) 今回8月に実施した保護者アンケート結果は、92.8%の回収率（116件回収/125件配布）で、その内容は、全てのクラスで極めて高い満足度でした。⇒ 保護者満足度4.9（5点満点）

【 前回3年前の際も高い満足度 ⇒ 保護者満足度 4.6 でしたが、さらに 0.3ポイント 向上 】

それを物語る保護者アンケート結果からのコメント抜粋：5歳児らいおん組の保護者のコメントの例示

- ・個々に色々に対応してくれているので有難い。  
こちらにお世話になり8年目ですが、凄くいい保育園になりました。
- ・上の子の時より10年通っていますが大変感謝しています。  
3人の子供が産めたのも保育園のおかげです。有難う御座います。

また、一部要望もありましたが、それに対し組織的・体系的・計画的に「改善計画書」を作成し、プロフェッショナル保育士・栄養士・看護師の知恵を結集し、改善を実施しています。

(3) 改訂された食品衛生法（公布：2018年6月13日 施行：2020年6月1日 全面施行：2021年6月）が、要求する HACCP（ハサップ Hazard 危害 Analysis 分析 Critical 重要 Control 管理 Point 点）導入を実施、他の園に先んじて、法人の管理栄養士を中心に、「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」を学び、「計画書」を作成し、「衛生管理記録」を記載しています。

(4) 『保育指針』に則って掲げられた保育理念、保育方針は子どもの幸せを願って日々努力している姿勢が明示されており、保護者、地域の方々の信頼を得ることにつながっています。

掲示物においては、具体的な保育内容を可視化するために写真等を利用したり、要望への迅速な対応等が、わかりやすくきめ細かく発信されていました。日々の急な対応や保育参観の工夫など、保護者に寄り添った柔軟な個別の対応、支援を心掛け工夫しながら実践することにより、保護者の安心と信頼を得ていることが「保護者アンケート結果」からもうかがえました。

(5) 斬新な設計の園舎は、保育室、スロープになった回廊なども広々としていて、採光、吹き抜ける風が心地よく、子どもの探索活動や様々な保育を展開するために必要な空間となっています。園庭は4か所あり、清潔に整備され、子どものダイナミックな身体活動を保障し、日々の保育に存分に活用されています。壁面や棚等様々な所に、上質な置物や言葉がしるされた額がさりげなく展示され、子どもや、子どもの健やかな育ちを願う大人の癒しと励ましになっていました。

▼ 改善を求められる点 ( b 評価となった 2項目 )

1) 評価基準 17番 II-2-(3)-① ③④⑤

職員一人ひとりの目標の設定時点で評価しやすい設定となっておらず、中間での進捗状況の確認、期末で目標達成度の確認を行っていない。

2) 評価基準 34番 III-1-(4)-① ①

第三者委員を2名設置し、園の玄関に掲示されていますが、保護者がその2名の方へ直接リーチする連絡方法が明示されていませんでした。(メール・アドレスは不可、電話番号が必要です)

⑦ 第三者評価結果に対する山手夢保育園のコメント

今回で4度目の受審となりました。

定期的な受審でマニュアルの見直しや改善点の把握ができる良い機会となりました。

全職員が取り組むことで、再度確認したり、新たな気づきがあったり保育の振り返りも行え、有意義なものになりました。

今回アドバイスをいただいた所を再度見直し、保育の向上に努めていきたいと思えます。

⑧ 各評価項目に係る第三者評価結果 別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

# 第三者評価結果

## 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

### I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
Ⅰ	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c
<p>＜コメント＞</p> <p>理念、方針、目標は、「保育園のしおり」、ホームページ等で明文化しています。また、理念、方針、目標が職員の行動規範となるよう、年度初めの「保育課程」の見直しの際の読み合わせや各自の手帳に記載したりし、会議等で、随時聞き取りを行い周知が図られています。また、日常的に目に触れるように、玄関や各部屋にも掲示しています。保護者には、新入園児説明会、年度末懇談会、生活発表会等でも説明しています。</p> <p>訪問調査10/7の際に、保育士・栄養士・看護師等の全職員の脳裏に理念、方針、目標が刻み込まれているか、面談会場にて「筆記テスト」を行い、確認しました。</p>		

### アウトカム評価 ＜ 取り組み方法、結果に対する評価 ＞

I-1-(1)-① ⑤ 理念や基本方針が保護者等への周知が図られている。

⑥ 理念や基本方針の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。

2020年8月実施 保護者アンケート結果 回収率 回収116 / 配付125 = 92.8%

設問1 保育園の理念・方針をご存じですか？

回答 ⑤よく知っている 12 (10.3%) ④まあ知っている 67 (57.8%) ③どちらともいえない 15 (12.9%)  
②あまり知らない 18 (15.5%) ①まったく知らない 2 (1.7%) ①未記入 2 (1.7%)

年齢		⑤	④	③	②	①	①	計
0歳	こりす	0	5	1	2	0	0	8
1歳	りす	2	16	3	1	0	0	22
2歳	うさぎ	0	9	2	5	0	0	16
3歳	ぱんだ	5	9	2	4	0	0	20
4歳	きりん	2	15	3	4	0	2	26
5歳	らいおん	3	13	4	2	2	0	24
合計		12	67	15	18	2	2	116

⑤よく知っている 12 (10.3%) + ④まあ知っている 67 (57.8%) = 合わせて 79 (68.1%)

☆ 3年前は、合わせて 55.8% でしたので、大きく (12.3%) 改善されています

園長の目標は、⑤よく知っている + ④まあ知っている 計70%超えを狙うと 伺いました。

比較的、周知度は高い方ですが、まだ、

②あまり知らない 18 (15.5%) ①まったく知らない 2 (1.7%) . . . 改善の余地があります

## I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	Ⓐ・b・c
<コメント>  市の園長会(民間保育園会)、法人園長会、各関係団体(日本保育協会、兵庫県保育協会、全国私立保育連盟等)や、『第2期子育て未来応援プラン「あしや」(芦屋市子ども・子育て支援事業計画)』(令和2年3月)から情報を得ています。また、園長は、芦屋市子ども・子育て会議委員(期間:R1.4~R3.5)に任命されていて、市主催の会議に参加しています。経営状況等は毎月の「月次報告書」にまとめ、法人の園長会で他施設からの意見も参考にしながら現状の把握と課題への対応をしています。また、毎月の園長会にてコスト分析、利用者人数の推移、利用率の分析を行っています。		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	Ⓐ・b・c
<コメント>  市主催の会議や『第2期子育て未来応援プラン「あしや」(芦屋市子ども・子育て支援事業計画)』より、園が在る山手圏域の将来状況(R2~6年 ニーズ量と確保方策の過不足)から、R2年度の園児数(特に1歳児)を増やし、共働き世帯の保育ニーズに対応する事が、最も地域に貢献できると考え対応しています。 (1歳児在籍 22人、 全在籍園児 148人 . . . 市で最大 )		

## I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
<コメント>  「令和2年 中・長期計画」(期間3カ年)を作成し、①保育の信頼と安心の向上、②地域交流と子育て支援、③保育内容(ダンス教室の導入、5歳児の幼児運動能力テスト実施など運動面の強化等)、④特別保育事業、⑤職員の意識向上改革(オンライン研修、園内研修の充実)、⑥設備・備品の修繕、⑦キャリアアップ研修の受講等の項目で構成されています。		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	Ⓐ・b・c
<コメント>		

「令和2年度 事業計画」は、「中・長期計画」を踏まえ、職員会議で話合った内容を園長・主任保育士・副主任保育士で意見をまとめ作成し、コロナ感染拡大を警戒しながら、実施しています。

【 令和2年度 事業計画の主な内容 】

- ① 3、4、5歳児に月1回ダンス教室を実施
- ② 5歳児に幼児運動能力テストの実施  
(送迎に車を利用の保護者が多い為か、バランス感覚や体幹が弱く、転ぶ園児が多く、日々の活動で運動能力の向上を目指す)
- ③ オンライン研修の導入  
(コロナ禍で外部研修が減少しており、各人が空いた時間帯で自由に取り組める、オンライン研修に組織的・体系的・計画的に実施し、保育の質の向上を目指す)

I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。

6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a)・b・c
---	---	--------

＜コメント＞

「令和2年度 事業計画」は、職員会議で話合ってきた内容を園長・主任保育士・副主任保育士で意見をまとめ策定し、実施状況を確認し、職員会議で周知しています。

7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a)・b・c
---	-------------------------------------	--------

＜コメント＞

保護者には、「令和2年度 事業計画」のまとめを、園内に掲示したり、懇談会、生活発表会等の行事の際に説明したりしています。

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a)・b・c
<p>＜コメント＞</p> <p>幼児教育・保育の質の向上に向けた取組として、組織的・体系的・計画的な毎年の園の運営管理に関する自己評価を行っています。今年令和2年度は、4度目の第三者評価を実施し、その結果をWAMNETによる公開を予定しています。</p> <p>第一者評価（自己評価）、第二者評価（8月実施保護者アンケート、追って実施予定の市が指定する毎年の保護者アンケート）、定期的な第三者評価、公開保育を上手く組み合わせ総合的に教育・保育の質を向上させています。</p>		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育園として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a)・b・c

<コメント>

園内の課題を①保護者の要望・意見、②職員の気づきからに分類し、見える化した「改善計画書」を作成し、職員が共通認識や当事者意識が持てるようにし、優先順位を付け担当者を指名、DEADLINE（達成期限）を意識させ、改善を行っています。

今まで誰も経験した事無い、このコロナ禍は、さらに進化できる改革“チャンス”にもなりえます。従来の慣行にとらわれず、0（ゼロ）ベースで見直し、「真実の瞬間」を積み重ねる事で、園のファンをさらに増やすことに繋がると思われます。

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	Ⓐ・b・c
<コメント>		
<p>園長は、自らの役割と責任を『保育マニュアル』に明記し、職員会議等の場で、職員に対して説明し、理解を促しています。また、有事（災害、事故など）の責任者が園長である事を『保育安全マニュアル』に明記しています。</p>		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<コメント>		
<p>法人よりコンプライアンス（法令遵守）を厳命されており、園長は「遵守すべき法令一覧表」を作成し、職員会議等で各人の仕事と結びつけて指導を行っています。</p> <p>訪問調査10/7の際に、保育士・栄養士・看護師等の全職員の脳裏に遵守すべき法令が刻み込まれているか、面談会場にて「筆記テスト」を行い、確認しました。</p> <p>職員が回答した関係法令の一部抜粋：</p> <p>①子ども・子育て支援法 ②保育所保育指針 ③児童福祉法 ④社会福祉法 ⑤食品衛生法          ⑥個人情報保護法 ⑦労働安全衛生法 ⑧消防法 ⑨児童虐待の防止等に関する法律</p> <p>⑩労働施策総合推進法（パワーハラスメント対策法制化 公布 2019/6/5 施行 2020年6月1日～）等</p> <p>パワーハラスメント対策法の対象は、大企業のみですが、同法人は、平成28年度より、『ハラスメント防止規程』を作成し、対応しています。【中小企業での義務化は、2022年（令和4年）4月1日～】</p> <p>厚生労働省 あかるい職場応援団HP <a href="https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/">https://www.no-harassment.mhlw.go.jp/</a></p> <p>[ 中小企業基本法による中小企業の定義 業種分類 ]</p> <p>サービス業 資本金の額が5千万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人          製造業その他 資本金の額が3億円以下の会社又は常時使用する従業員の数が300人以下の会社及び個人</p>		



II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	II-1-(2)-① 教育・保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<コメント>  園長は、「指導計画」を添削・アドバイスし、各保育室の様子を確認、計画との誤差が無いか確認しています。また、子どもの普段の様子から、今年令和2年度は、5歳児に「幼児運動能力テスト」を導入し、今後どのような運動を取り入れていくか検討したりしています。 組織運営のためのマネジメント力を身につけ、保育士等がチームとして語り合う時間を確保しながら、生涯働ける魅力ある職場づくりを進めています。 園長は、率先し大阪府主催の「福祉サービス第三者評価調査者」養成5日間研修を受講し、それに続き、主任保育士も受講済みです。今回の4回目の受審への対応でも、リーダーシップを発揮し、職員に前向きに対応させ、この機会に各人の底力を伸ばそうと創意工夫されていました。		
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
<コメント>  経営面では、法人本部と相談しながら、経営指標に基づき収入の確保、経費削減による分析を行っています。業務面では、入職後3年未満の職員の人材育成や定着に向け、主任保育士、副主任保育士と話し合いを重ね、社労士にも相談しながら、働きやすい職場環境に向けて課題解決に努めています。また、園内の組織作りの在り方や役割分担、責任者の振り分けを主任保育士、副主任保育士と相談しながら進めています。		

## II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
<コメント>  「キャリアパス」、「人事考課」により、成果や貢献度が対価につながるよう配慮しています。人材育成についても計画策定の際に会議等で話し合っています。人材確保については、就職フェアに参加したり、養成校の教員と交流連携を深めたり、法人独自で説明会を開催（2020年7月10日）したり、オンライン見学（就職関係）を実施したり、積極的に人材確保に努めています。		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
<コメント>  人事管理は、『人事評価マニュアル』、「振り返り評価シート」に基づいて、職員と個別面談（年1回）を行って実施しています。面談では、個々の自己評価を聞き、園側の評価も伝えています。また、キャリアパスの周知で職員が自ら将来の姿を描けるようにしています。  期待する保育士像： 子どもたちに寄り添い、温かく家庭的な保育を目指し、主体的、意欲的な取り組みができるような環境を整える。保護者、地域の子育て支援にも積極的に援助し、子どもたちにとってよりよい関係づくりを目指す。		

II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	Ⓐ・b・c
<コメント>  『就業規則』に沿って、有給休暇の取得状況や消化率、時間外労働、疾病状況、心身の状態等を把握し、健康診断、ストレスチェックを年1回実施しています。労働施策総合推進法（パワーハラスメント対策法制化 施行 2020年6月1日～）に先駆け、平成28年度より『ハラスメント防止規程』を作成したり、「内部通報制度」を設けたりしています。 また、民間社会福祉事業職員互助会に加入し、職員親睦の為に食事会の会費補助を実施しています。ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の両立）に配慮した取組では、リフレッシュ休暇、夏季休暇の促進、短時間勤務の導入を行っています。各年齢クラスに担任を配置し、働きやすく、コミュニケーションがとりやすい環境を作っています。		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・b・c
<コメント>  「期待する職員像」を『保育マニュアル』に記載し職員に周知しています。個別面接を行う等、園の目標や方針を徹底し、コミュニケーションのもとで職員一人ひとりの目標が設定されていますが、職員一人ひとりの目標の設定は、目標項目、目標水準、目標期限が明確にされた適切なものとなっていない為、中間面接時の進捗状況の確認、年度末の目標達成度の確認があいまいなものとなっています。この機会に、 <b>目標管理の仕組みを再構築される事を期待致します。</b>		
18	II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	Ⓐ・b・c
<コメント>  「期待する保育士像」を『保育マニュアル』に記載し、職員に周知しています。経験や志向、適性をふまえた「研修計画」を作成し実施しています。コロナ禍で密になりがちな研修に配慮し、オンライン研修も導入しています。園長・主任保育士が研修が効果があったかどうか、「研修計画」の評価・分析を行っています。 また、公開保育や研修会などの機会に他の保育園の保育士と語り合うことで、他の保育園の見習うべき点を知りつつ、自分の保育園の良さを再確認できています。こうした保育士同士の横のつながりを積み重ねることで、保育の質の底上げが図られています。		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	Ⓐ・b・c
<コメント>  園長、主任保育士、副主任保育士による日々の仕事ぶりの観察で、職員の知識、技術水準、専門資格の取得状況等を把握しています。経験や志向・適性をふまえた「研修計画」を作成し、計画に沿って研修を実施しています。コロナ感染予防のため、今年度はオンライン研修を中心に行っています。  特に、保育士として勤務し始めた初期キャリアに当たる最初の3年間は、専門職としての基礎を固められるよう、初任研修を始め各種研修が受けられることが大切であるとともに、指導する管理職のマネジメントが重要と認識されています。		
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的	Ⓐ・b・c

	な取組をしている。	
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>『実習生受入れマニュアル』（2019年8月改訂）を整備し、その中で基本姿勢を明文化して取組んでいます。園長、主任保育士が園内研修で担当職員に「指導の手立て」を指導しています。実習生個々の学びへの意欲や本人の意向に基づく、学びたい年齢・クラスを聞いて実習先クラスを決めています。養成校と連携を取り、巡回指導の教員との面談も行っています。</p> <p>「子ども・保護者により添う仕事は、朝早くから夜遅くまで、とっても大変な毎日だけど、最高に楽しい」と伝えようとされています。幼い頃の夢を叶えて、職業に就く方は、ほんの一握りです。</p> <p>乳幼児は、1日に400回程度笑います。一方、大人は、多くて1日に15回笑えば、良い方です。良く笑う子どもの近くにいつも居る保育士も、たくさん笑います。こんな職業は、おそらく他には無い気がします。</p> <p>保育士は、「楽しいから笑えるのではなく、笑っているから楽しくなる」事を子どもから学べる職業です。</p> <p><b>【 直近2カ年 実習生受け入れ実績 】</b></p> <p>2020年度 保育士 2人、栄養士 4人                      2019年度 保育士 7人、栄養士 16人</p>		

### II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>園・法人のホームページや社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムにて、運営の透明性を確保する情報公開をされています。コーポレート・ガバナンス（園の内部統制、健全な経営、効率的な業務）のKEYとなる<b>①</b>透明性、<b>②</b>情報公開、<b>③</b>説明責任を遵守されています。</p> <p><b>【 園・法人HP や 社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムによる情報公開状況 】</b></p> <p>2020年10月7日現在 （ 社会福祉法改正に基づく情報公開 ）</p> <p>① 貸借対照表、② 収支計算書、③ 現況報告書、④ 役員区分ごとの報酬総額、⑤ 定款 ⑥ 役員報酬総額</p> <p>参考) 社会福祉法人の財務省表等電子開示システム</p> <p><a href="http://www.wam.go.jp/wamnet/zaihyoukaiji/pub/PUB0200000E00.do">http://www.wam.go.jp/wamnet/zaihyoukaiji/pub/PUB0200000E00.do</a></p>		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p>		

「法人会計基準」を定め、ルールを職員に周知しています。『職務分掌規程』に、事務、経理、取引等に関する職務分掌と権限・責任が明記されています。毎年、法人監事による監査を実施したり、5年に1回、公認会計士による外部監査（監査報告書：G監査法人 H30年1月16日）を実施したりして、経営の健全性を担保しています。

## II-4 地域との交流、地域貢献

	第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	
23 II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>保育理念の中でも「地域の子育て支援の核となる」を掲げており、「中・長期計画書」や「年間指導計画」にも記載しています。「関係機関一覧」、「お散歩マップ」、「病院リスト」の掲示や保健だよりに掲載し保護者に伝えています。また、地域行事、まつりなどに参加して協働しています。散歩時の挨拶、自治会に加入して打合わせ等、地域の人々との交流の機会を設ける取組を行っています。</p>	
24 II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>『ボランティア受け入れマニュアル』にて受け入れに関する基本姿勢や地域の学校教育への協力等も明確にしています。高校生の職場体験、中学校のトライアルやるウイーク等を積極的に受け入れ、主任保育士がオリエンテーションを実施し、研修実習記録を記載して継続的に行っています。マニュアルにはボランティア受入れについて登録手続き、配置、事前説明等に関する項目が記載され「ボランティア受け入れ記録」にて登録者の記録も整備もされています。</p> <p>高校生・中学生のお兄ちゃん・お姉ちゃん保育士の卵は、乳幼児から慕われ、貴重な戦力ともなっています。乳幼児と触れ合う事で、子どもへの理解を深めるほか、命の大切さや人とのつながり、思いやりの心を養っています。将来この中から、保育者がうまれてくれたらと思うと楽しみです。</p> <p><b>【 直近3カ年 ボランティア等受け入れ実績 】</b></p> <p style="text-align: center;">2020年度 0 人、 2019年度 4 人、 2018年度 0 人</p>	
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。	
25 II-4-(2)-① 保育園として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・b・c
<p>&lt;コメント&gt;</p> <p>地区の関係機関・団体（近隣小学校、医療機関、自治会、老人施設等）のリストや地図を作成して、事務所に掲載して周知徹底すると共に関係機関との連絡会等（小学校就学前の引き継ぎ、医療機関による検診や相談）も行っています。また、定期的に関係機関（市福祉センター家庭児童相談員等）とは密に連携が図れるようにしています。</p>	
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	
26 II-4-(3)-① 保育園が有する機能を地域に還元している。	a・b・c

<コメント>

幼保小連絡会に参加し、地域の福祉ニーズや生活課題の把握に努めたり、園長が市の「子ども・子育て会議」に委員として出席し、ニーズや課題の把握に努めています。また、「地域交流と子育て支援」への取組を通じて、福祉ニーズの把握を行うと共に市役所も連絡をとり合って地域の福祉ニーズの把握に努めています。

27 II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。

㉫・b・c

<コメント>

「子育て相談」の開催、「赤ちゃんの駅への登録」「プレママ相談」「未就園児の子育て支援 すくすく保育体験」等への取組も実施しています。

また、災害時の地域の子育て支援拠点として、準備を進めたり、防災訓練を行っています。

令和元年度 利用者人数 : 未就園児の子育て支援 すくすく保育体験 7名  
 園庭開放(毎週月曜日・木曜日 AM10～11) 51名  
 あかちゃんの駅 1名

【授乳スペースの提供、おむつ替えのスペースの提供、ミルク用お湯の提供(可能な場合)】

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した教育保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉑・b・c
<コメント>  理念・方針を玄関に掲示したり、各人の保育手帳に貼り、職員会議の際、ランダムに当て、言えるかどうかを確認し、周知徹底しています。子どもを尊重する姿勢を反映した「週日案」、「月案」を作成し、職員会議等で状況把握や、保育の中で他人を思いやる気持ち等について子どもや保護者に伝えています。		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した教育保育が行われている。	㉑・b・c
<コメント>  子どものプライバシー保護は、『こどもの人権擁護マニュアル（第3版 平成30年1月）』や『虐待防止マニュアル』に沿って配慮がされており、職員会議で周知徹底しています。 また、プール等の水遊び時や、着替えの際のカーテン取り付け、トイレにはついたてを設置し、設備面の工夫を行っています。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育園選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉑・b・c
<コメント>  市役所に園の資料を置いたり、園のホームページを刷新し、毎月の子どもの様子や保育園の内容・特性を積極的に情報提供しています。見学・電話対応、面接など個別に行い、保育状況を説明しています。  芦屋市HP 山手夢保育園の紹介のページ 更新日：2020年1月9日  <a href="http://www.city.ashiya.lg.jp/kodomo/yamateyume.html">http://www.city.ashiya.lg.jp/kodomo/yamateyume.html</a>  芦屋市HP 保育所のしおり 更新日：2020年10月1日  <a href="https://www.city.ashiya.lg.jp/kodomo/download/shiori.html">https://www.city.ashiya.lg.jp/kodomo/download/shiori.html</a>		
31	Ⅲ-1-(2)-② 教育・保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
<コメント>  保育の開始時や内容の変更があった場合も、保護者が安心できる様、入園式、進級説明会、年度末懇談会やお部屋懇談会等で伝えています。特に配慮が必要な保護者への説明については、『保育マニュアル』に記載があり、必要に応じて個別対応しています。		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育園等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
<コメント>		

卒園の際や転園時、退園時も保育の継続性に配慮した対応を行って、その後の相談方法や連絡の担当者が分かるように、「相談窓口のお知らせ」を文書にして、配付しています。

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。

33 Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 a・b・c

<コメント>

日々の送迎の折や「連絡帳」で保護者の意向を把握したり、「個別の相談面接」や、「個別懇談会」等を実施し、子どもや保護者の意向把握に努めています。

今回、実施した2020年8月の保護者アンケート結果は、92.8%の回収率（116件回収/125件配布）で、その内容は、全てのクラスで極めて高い満足度でした。  
新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、「緊急事態宣言」が出される中でも、保育園は共働き世帯を支えるインフラとして開園し、ほとんどの保護者が「保育園は社会にとってなくてはならない存在」と認識されている事を保護者アンケート結果で確認出来ました。

年齢	クラス名	回収件数	配付件数	回収率 (%)	総合満足度 (5点満点)
0歳	こりす組	8	8	100	4.9
1歳	りす組	22	22	100	4.8
2歳	うさぎ組	16	19	84.2	4.8
3歳	ばんだ組	20	23	87	4.7
4歳	きりん組	26	28	92.9	4.7
5歳	らいおん組	24	25	96	4.9
合計		116	125	92.8	平均 4.9

☆ 3年前は、総合満足度が 平均 4.6 でした。  
4・5歳児を主に 大きく (0.3ポイント) 改善されています

☆☆☆ 保護者が感じている “ 山手夢保育園 ” の魅力の一部抜粋 ☆☆☆

- ① 個人個人を大切にのびのびと保育をしてくれていると思います。
- ② 施設が広く清潔感があり、子供達が伸び伸びと過ごしている。
- ③ 食育に力を入れていると思います。
- ④ 若い先生が多く、子供達に対して柔軟に対応してくれる。  
(子供とはこうだ、と言う固定観念が無く、一人一人を見てくれる)
- ⑤ 子供に対しても保護者に対しても柔軟な対応を下さる保育園だと感じています。
- ⑥ 先生方から愛情たっぷりの保育をして頂いていると感じています。
- ⑦ 色々なあそびを通じて、家では出来ない経験を沢山させてくれる。
- ⑧ 朝7時から夜8時迄、長時間開園しているので、出勤時間や急な残業要請に支障が出ない。

★ 園への期待値が高い為か、要望もいくつか頂きました。それらを職員全員で振り返りを行い、順次、改善を行っている事を訪問時10/7に確認しました。

Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。

34 Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 a・b・c

<コメント>

苦情解決の仕組みは、「保育園のしおり」(重要事項説明書)に記載し、玄関に掲示しています。苦情受付担当者 主任保育士、責任者は園長となっており、**第三者委員は、監事の公認会計士、他法人の理事の2名を指名し設置されていますが、その第三者委員に直接リーチする電話番号の記載が、「保育園のしおり」(重要事項説明書)や、玄関の掲示物にありません。**

また、玄関に、やぎさんポストを置いて、「園だより」にて、ご意見の呼びかけを行っています。

35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉑・b・c
----	--	-------

<コメント>

保護者が相談や意見を述べやすいよう玄関に「やぎさんポスト」を設置したり、担任・副主任保育士・主任保育士・園長等、誰にでも要望を伝えるよう懇談会で説明したり、その旨を「保育園のしおり」に記載したりしています。日頃より、毎日の送迎時に保護者とのコミュニケーションに努め、保護者が意見や相談を切り出しやすい関係作りに努めています。

また、相談を受ける時は、相談室を使用し、他の保護者の出入りを規制しプライバシー等を守っています。

36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉑・b・c
----	---	-------

<コメント>

相談や意見を受けた際の記録の方法や報告の手順を記載した『苦情対応マニュアル』があり、全職員に周知しています。また、そのマニュアルは、年1回見直しています。  
相談や意見を受け付けた場合は、主任保育士経由で園長に報告し、園内で話し合いを行い、2週間以内に対応しています。検討に時間が掛かる場合は、その旨を伝え、迅速に検討を行って、返答を行うルールとしています。

Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。

37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉑・b・c
----	---	-------

<コメント>

安全衛生推進者を設置し事務所に掲示し、『保育安全マニュアル』の研修を行い周知を図っています。(R2.5月) 毎週各クラスで「ヒヤリハット報告書」を記載し、全クラスのヒヤリハットの集計を月末に取りまとめ、職員会議で内容を話し合い、今後の対策を話し合っています。記載された「事故報告書」の内容を共有し、改善策を検討し、園内で共通認識が持てる様に教育をしています。園庭の遊具・園舎内等で使用されている「安全点検表」を確認しました。

38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
----	--	-------

<コメント>

園長、看護師を中心に体制を整備し、『感染症予防マニュアル』、『新型インフルエンザマニュアル』に対応策が記載されています。今年度の新型コロナウイルス感染症 COVID-19 に十分警戒し、対応しています。  
また、『マニュアル』に基づいて、手洗い・うがい指導、園内清掃、玩具の消毒に努めています。

39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	㉑・b・c
----	--	-------

<コメント>

近い将来、南海トラフ(マグニチュード9.2、震度6弱)が発生する事を想定し、『防災マニュアル』



を作成し、芦屋市土砂災害・津波防災情報マップ（2020年7月発行）を参考に減災対策を行っています。  
園舎（平成19年建築、鉄骨鉄筋コンクリート造陸屋根2階建て）は、耐震化されており、窓は強化ガラス、固定棚は地震ロックの設置、棚の上からの落下防止等の対策が実施されています。

また、「備蓄リスト」には、様々なものを掲載し、1日分以上確保されています。

【 地震・台風・急な豪雨等の自然災害の脅威は、年々激化するとCOP25 国連気候変動枠組み条約締約国会議で予測されていますので、このような備えで、正しく怖れる事が重要です 】

\* 長期評価による地震発生確率値の更新 令和2年1月24日 地震調査委員会

[https://www.static.jishin.go.jp/resource/evaluation/long\\_term\\_evaluation/updates/prob2020.pdf](https://www.static.jishin.go.jp/resource/evaluation/long_term_evaluation/updates/prob2020.pdf)

近い将来の発生が心配されている南海トラフ巨大地震について、政府の地震調査委員会は、今後10年以内の発生確率を「30%程度」と想定しています。

40	Ⅲ-1-(5)-④ 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知している。	㉓・b・c
----	---	-------

＜コメント＞

厚生労働省作成の『大量調理施設衛生管理マニュアル』（平成29年6月16日付け改訂）と同等以上の法人独自の『給食衛生管理マニュアル』（平成29年9月改訂）があり、日々の「調理職員衛生チェックリスト」を記録しています。

マニュアルに基づき、食中毒に関する職員研修（令和2年9/15、9/23）を行ったり、オンライン講座を受講したり、年1回マニュアルの見直しを行っています。

【 改訂された食品衛生法（公布：2018年6月13日 施行：2020年6月1日 猶予期間1年 全面施行：2021年6月）  
HACCP（ハサップ Hazard 危害 Analysis 分析 Critical 重要 Control 管理 Point 点）への対応状況 】

法人の管理栄養士を中心に、「HACCPの考え方を取り入れた衛生管理」を学び、「計画書」を作成していました。

41	Ⅲ-1-(5)-⑤ 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知している。	㉓・b・c
----	---	-------

＜コメント＞

不審者対応では、『保育マニュアル』に記載があり、年間の避難訓練計画に基づき、警察官の協力も得て、不審者侵入時に対応した訓練を実施し、記録しています。マニュアルは、年1回の見直しを行っています。

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

	第三者評価結果
--	---------

Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。

42	Ⅲ-2-(1)-① 教育・保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉓・b・c
----	--	-------

＜コメント＞

『保育所保育指針』に則り作成された当園の保育理念・保育方針・保育目標に基づき、子どもの人権を尊重した姿勢にそって、送迎時、食事、遊び、保護者との連携、子育て支援等の『保育マニュアル』が詳細に文書化されていました。また、職員への周知のための園内研修及び、芦屋市の「保育の質の評価」を年2回実施、保育の質の

担保、見直しを行っていました。		
43	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉓・b・c
<コメント>  法人の『文書管理規定』に則り、「文書管理台帳」等にて、『マニュアル』『規定』の見直し実施日が記載されていました。検証、見直しに当たっては、職員の意見、保護者からの要望を反映して行っていることを確認しました。ただ、「文書管理台帳」のKEYは、最新版管理です。より充実させ、「標準化」（誰でも出来る）の道具として下さい。		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
44	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉓・b・c
<コメント>  毎年、質の高い保育を目指して、詳細に評価、分析を行い手直しをしています。「指導計画」（週案、月案、年間指導計画）は、「全体的な計画」の主旨に沿って、各クラス担任が作成し、園長、主任保育士、副主任保育士が確認し、4期毎、毎月、毎日、評価と分析を行い、職員間で共有し、アセスメントを行っています。食育・アレルギー対応等は栄養士、健康面は看護師が市の保健師等に相談し、連携を図っていました。支援困難ケースについては、個別の目標を立て記録を残し、保護者との連携を深めて保育を進めていました。		
45	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉓・b・c
<コメント>  毎期ごとにクラスでの見直し、評価を行い、変更する際は、園長、主任保育士、副主任保育士の確認を得て、全職員に周知していました。年度末には職員全体会議で反省、見直しを行い、次年度の作成に活かしていました。その際、保護者からの要望、意見を参考に内容を検討していました。指導計画を変更する際は、P（Plan・計画策定）→D（Do・実行）→C（Check・評価）→A（Act・見直し）のサイクルを継続して実施することで、指導計画の質の向上を図っています。		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
46	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する教育・保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉓・b・c
<コメント>  子どもに関する記録は、「児童票」や「個人記録」（健康診断、予防接種、身体測定、既往歴、SIDS、登園時の健康の記録、疾病記録、怪我記録、事故記録等）等に記載しており、職員会議を通じて、園全体の情報の流れを統一し、情報を共有しています。また個々の児童の発達過程をⅠ～Ⅳ期に分けて、発達状況を記載し、園長、主任保育士がその記録内容や書き方のバラつきを最小限にするため、定期的にチェックし、保育サービスが適正に提供できているか観察しています。また、クラス会議、乳児、幼児それぞれの定例会議、全体会議にて、各クラスの子どもや保護者に関する情報を伝え合い、課題を明確にし、対応等について報告検討し、全職員で共有しています。		
47	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉓・b・c
<コメント>  『個人情報保護規定』に子どもに関する記録の管理方法や体制の記載があり、目的外利用の禁止、個人情報へ不正アクセス、紛失、破棄、改ざん及び漏洩防止等のルールを定め、「児童票」5年、「保育要録」6年、「学籍に関する記録」20年と保管期間を定め、職員には園内研修を実施（5月）、周知、教育を行っています。保護者には、入園説明会・懇談会で、「重要事項説明書」のプライバシーへの配慮事項の項目にて、個人情報の		

保護と情報の開示等について伝え、「同意書」にサインを得ています。

参考) 子保発0330 第2号 平成30年3月30日付け 厚生労働省子ども家庭局保育課長  
保育所保育指針の適用に際しての留意事項 保育所児童保育要録の取扱いについて

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisaku-jouhou-11900000-Koyoukintou-jidokateikyoku/0000202911.pdf>

- ・個人情報の保護に関する法律第2条第5項に規定する個人情報取扱事業者に該当し、原則として個人情報を第三者に提供（小学校に送付）する際には本人の同意が必要となるが、保育所保育指針第2章の4（2）ウに基づいて保育所児童保育要録を送付する場合には、同法第23条第1項第1号に掲げる法令に基づく場合に該当するため、第三者提供について本人（保護者）の同意は不要であること。
- ・保育所においては、作成した保育所児童保育要録の原本等について、その子どもが小学校を卒業するまでの間（6年間）を保存することが望ましいこと。

評価対象A 実施する福祉サービスの内容

A-1 教育・保育内容

		第三者評価結果
A-1-(1) 保育課程（全体的な計画）の編成		
A①	A-1-(1)-① 保育園の理念、教育・保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程（全体的な計画）を編成している。	Ⓐ・b・c
A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開		
A②	A-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	Ⓐ・b・c
A③	A-1-(2)-② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた教育・保育を行っている。	Ⓐ・b・c
A④	A-1-(2)-③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	Ⓐ・b・c
A⑤	A-1-(2)-④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする教育・保育を展開している。	Ⓐ・b・c
A⑥	A-1-(2)-⑤ 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
A⑦	A-1-(2)-⑥ 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
A⑧	A-1-(2)-⑦ 3歳以上児の教育・保育において、養護と教育が一体的に展開がされるよう適切な環境を整備し、教育・保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
A⑨	A-1-(2)-⑧ 障がいのある子どもが安心して生活できる環境を整備し、教育・保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
A⑩	A-1-(2)-⑨ 長時間にわたる（それぞれの子どもの在園時間を考慮した）教育・保育のための環境を整備し、教育・保育の内容や方法に配慮している。	Ⓐ・b・c
A⑪	A-1-(2)-⑩ 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、教育・保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	Ⓐ・b・c
A-1-(3) 健康管理		
A⑫	A-1-(3)-① 子どもの健康管理を適切に行っている。	Ⓐ・b・c
A⑬	A-1-(3)-② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	Ⓐ・b・c
A⑭	A-1-(3)-③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け、適切な対応を行っている。	Ⓐ・b・c
A-1-(4) 食事		
A⑮	A-1-(4)-① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	Ⓐ・b・c
A⑯	A-1-(4)-② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	Ⓐ・b・c

特記事項

- (1) 「全体的な計画」は、『保育所保育指針』『児童憲章』『児童の権利に関する条約』等に則り、子どもが「現在を最もよく生き、望ましい未来を作り出す力の基礎を培う」という精神を根幹に据えて作成されています。  
当園の保育理念「子どもの最善の利益を考慮し、利用者主体を根幹に、行政・地域・保育園の緊密な連携を強化し、地域の子育て支援の核となる」保育を具体的に実践するために、保育士像、保育方針、保育目標を定め、きめ細かく編成されていました。  
また「全体的な計画」は半期ごと（8月 12月）に、全体会議で評価、見直しを行い、3月末に各クラスで見直したものを、年度当初の全体職員会議で見直し確認を行い作成する等、全職員が参画して作成していました。
- (2) 「愛情深い保育を徹底する」ために、乳児保育においては、特定の大人との信頼関係を形成し情緒が安定することで、自己肯定感を育まれていけるように、「担当制保育」を取り入れていました。室内には、乳児期の育ちを援助する発達に応じた玩具や道具が準備され、子どもが安心して落ち着いて生活し遊べるような環境の工夫が見られました。
- (3) 幼児保育においては、保育者との信頼関係を基盤として、子どもが様々な活動に主体的に取り組んでいけるように配慮して保育内容を編成していました。  
週案には、室内の環境構成図を添付し、子どもの発達過程や今子どもたちが興味関心を示していることを保育に取り入れ展開するための計画が詳細に記載され、きめ細かな保育準備が行われていました。
- (4) 就学を見通して作成している『接続期カリキュラム』に基づき、小学校との連携を深めて保育を展開していました。また、小学校、地域の幼稚園、保育園との連絡会を定期的に行い、合同研修会や「なかよし運動会」を催すなど、地域とのつながりを大切にして、就学に向けて滑らかな接続ができるように配慮されていました。
- (5) 幼児3クラスの中央にはガラス張りの厨房に面したホールがあり、ランチルームや遊戯室として活用していました。各クラスの様子が見えるホールは、調理職員との緊密な触れ合い、他クラスとの異年齢交流の場や様々な保育を展開するための場として、最適の空間となっていました。
- (6) 幼児保育では、外部講師を招聘し、体操、絵画、音楽、ダンス、英語等の教室を保育に取り入れ、子どもの知的好奇心や体、心を養うために、様々な体験を保障していました。
- (7) 一人ひとりの健康状態については、朝の受け入れ時の保護者との会話、「連絡帳」、「健康管理カード」等を通して、きめ細かく情報を得て、「健康調査票」、「経過記録」に記載しています。また、『健康管理に関するマニュアル』は整備されており、マニュアルに基づき職員会議で個々の健康状態等を全職員が把握、共通認識して教育・保育に反映させるようにしていました。子ども全員の健康管理に関する書類は、入園児の記録に、年毎の健診結果、予防接種の状況などを追記し、保管していました。保護者には掲示板やお便りで、園の子ども健康に関する取り組みや健診結果を伝え、SIDSの情報や啓発も行っていました。SIDSについては、全職員に年1回研修を実施し、乳児保育において、呼吸確認を徹底して行い、「チェック表」に記録していました。
- (8) 食に関する豊かな体験ができるように、「食育年間計画」が立てられ、日々の保育実践に結び付けていました。各年齢に合わせて、保育室やランチルームで、落ち着いて正しい姿勢で食事ができるように環境を整えていました。保育士は、個々の状況に配慮し、食べる量を調節する等して、完食できる喜びに繋げています。また、子どもが食についての興味関心を深めるために、食育に関する掲示をしたり、菜園活動やクッキング活動を取り組んでいました。

**食育に対する取り組み**

菜園活動やクッキング食事のマナーなど、食に対する興味や理解を深められるようにしている。  
特に10月に行う食育ウィークは、1週間食に関する保育活動を行い、本物の野菜を触ったり、やさいスタンプ、などの製作を楽しんでいます。  
毎月、0歳児から各クラスの取り組みを掲示し、食育のねらい・内容を保護者にわかりやすく知らせていると共に、家庭での食育につながるようにしている。  
毎月、人気の給食のレシピを2品選び、書面にて持ち帰ることができるようにしている。

**健康・保健面での取り組み**

子ども自身で健康管理ができるように健康教育に力を入れております。5歳児には、熱中症対策や防災、インフルエンザなどの感染症対策について教育を行い、小学校へ行っても子ども自身が安全に過ごせるように健康管理について話しております。また、今年度は、新型コロナウイルスの感染予防のため、歯みがきやうがいを中止しておりますが、日々の手洗いや手指消毒を強化しております。  
幼児期の運動能力低下が考えられ、今年度より5歳児に運動能力テストを実施しております。能力テストの結果を踏まえ、運動面にも力を入れていく予定です。

**A-2 子育て支援**

		第三者評価結果
A-2-(1) 家庭との緊密な連携		
A17	A-2-(1)-① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	Ⓐ・b・c
A-2-(2) 保護者等の支援		
A18	A-2-(2)-① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	Ⓐ・b・c
A19	A-2-(2)-② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	Ⓐ・b・c

特記事項

- (1) 家庭との連携を深め、一人ひとりに寄り添った子育て支援していくために、日々の送迎時、保護者とのコミュニケーションをとり、また乳児は「連絡ノート」による記録などを丁寧に行うことで、信頼関係を築いていくようにしていました。個人懇談会、保育参観は、保護者が参加しやすいように個々の都合にあわせて、期間を長く設けたり、時間帯を工夫するなど柔軟な対応をしていました。
- (2) 登園時、全員の子どもの観察し、保護者の言動に変化はないかを注意し、状況の把握に努めていました。『虐待防止マニュアル』を作成し、職員に周知するための研修を行っていました(5月)。またマニュアルは定期的きめ細かく見直しを行っていることを記録により確認しました(7月)。気になる親子の様子を見守り、支援を求めている家庭、積極的にアプローチしていく必要がある家庭を見極め、関係機関との連携を構築していました。

(3) 保護者の意見・要望を収集するために、玄関エントランスに「やぎさんポスト」と名付けた意見ポストを設置していました。保護者からの意見には迅速にこたえるようなシステムを作り、回答を掲示するようにしていました。また保護者アンケートに上がっていた一つ一つの要望を全職員に共有し、園全体で改善していくための研修を行っていました。

### A-3 教育・保育の質の向上

		第三者評価結果
A-3-(1) 教育・保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）		
A20	A-3-(1)-① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、教育・保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	㉓・b・c

#### 特記事項

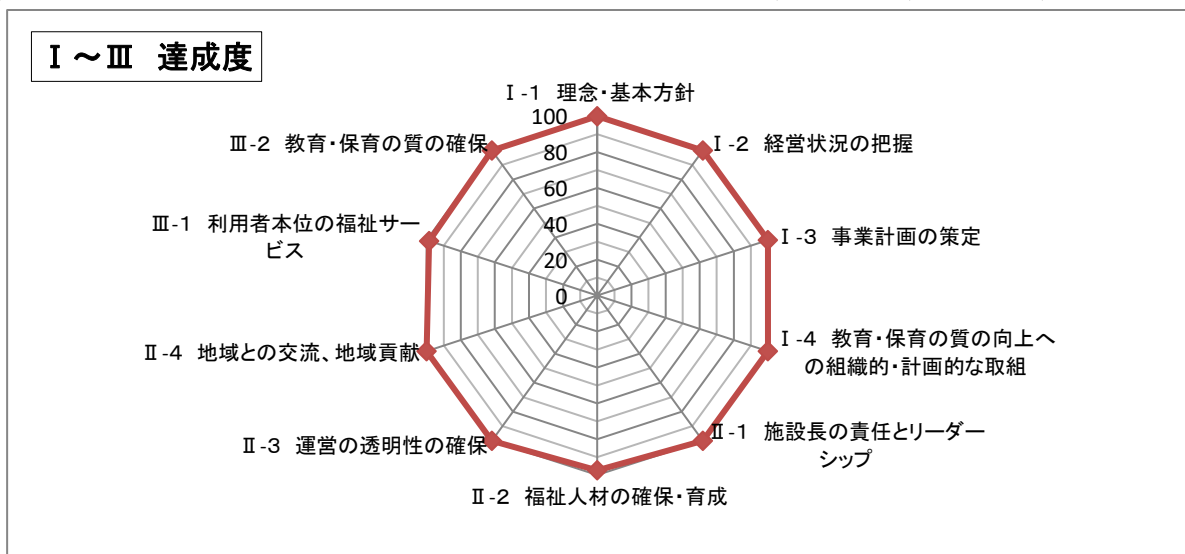
- (1) 年2回、芦屋市の「保育の質の評価」に基づき、自己評価を行っていました。また、月案、週日案には日々の保育実践の振り返りが詳細に記載され、それに基づき、園長、主任保育士、副主任保育士が口頭や添削によりきめ細かな指導を行い、改善向上していこうとする姿勢がみられました。
- (2) 園内研修が計画的に充実して行われており、また各種研修にも参加しやすい職員間の連携が築かれていました。研修内容を共有し、実践に活かしていけるように、きめ細かに伝達し合う機会がありました。  
「保護者アンケート」に要望に挙げられた課題については、即職員で共有し、園内研修として取り上げ、迅速に改善に向けての振り返りと、学び合いを行っていました。
- (3) 園外集合研修を受講するのが困難な状況下の対策として、オンラインによる研修システムを園として導入し、様々な研修を受講できるようにしていました。全職員が基本的に受講するものと、各々が興味を持ち得意分野の専門性を高めていけるように、一人ひとりの職員が主体的に選択して受講できるように支援していました。

以 上

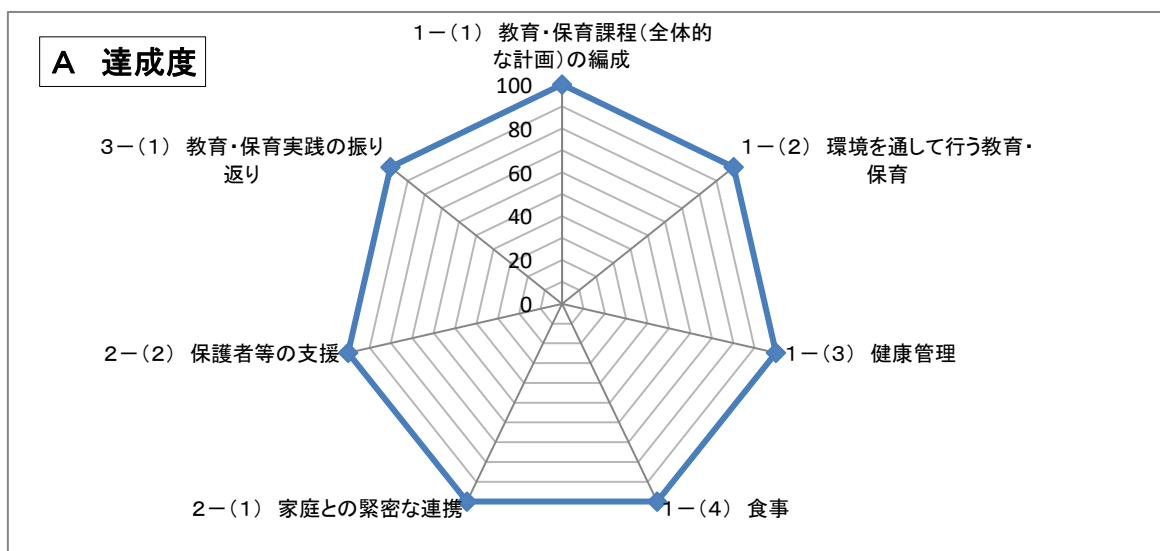
#### 添 付 資 料

- ① 基準に対する達成度グラフ
- ② 段取り表
- ③ 訪問調査当日 10/7（水）の計画書
- ④ 2020年8月実施の保護者アンケート結果 園全体

I～III章 園の運営管理 達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
I-1 理念・基本方針	7	7	100.0
I-2 経営状況の把握	8	8	100.0
I-3 事業計画の策定	17	17	100.0
I-4 教育・保育の質の向上への組織的・計画的な取組	9	9	100.0
II-1 施設長の責任とリーダーシップ	17	17	100.0
II-2 福祉人材の確保・育成	38	37	97.4
II-3 運営の透明性の確保	11	11	100.0
II-4 地域との交流、地域貢献	27	27	100.0
III-1 利用者本位の福祉サービス	74	73	98.6
III-2 教育・保育の質の確保	33	33	100.0



A章 教育・保育実践 達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
1-(1) 教育・保育課程(全体的な計画)の編成	5	5	100.0
1-(2) 環境を通して行う教育・保育	64	64	100.0
1-(3) 健康管理	17	17	100.0
1-(4) 食事	15	15	100.0
2-(1) 家庭との緊密な連携	4	4	100.0
2-(2) 保護者等の支援	13	13	100.0
3-(1) 教育・保育実践の振り返り	6	6	100.0





# 山手夢保育園 段取表 2020年度（受審4回目） コロナ禍でも持続的に成長！！

*自己評価サポート 勉強会（90分程度） 講師：吉山	8月実施保護者アンケート （配布～回収14日）			自己評価表を 弊社へメール 添付で送付	訪問調査（2名）  <span style="color: red;">*子供とは別に昼食</span> ◎全職員に目標等を筆記テスト	是正確認 （3日以内）	報告書（案） 送付	WAMNET で結果公開
	配付 125	回収 116	弊社へ郵送 8/12（水）					
9/8（火）1:30～ 3部制各班20分程度	回収116/配付125（92.8%） 満足度平均4.9（前回4.6）			9/23（水）	10/7（水）吉山・江木 AM9:30-15:30	10/9	10/17	10/22

自己評価サポート 勉強会（90分程度） 9/8（火）1:30～3:00 3部制 【上級・中級・初級コース】 各班20分程度



訪問調査 10/7 (水) AM9:30-15:30 評価者：吉山・江木 2名

上段左から：初回会議、園長より最近の園の状況説明

中段左から：園長へのヒアリング、教育・保育の現状のヒリング、職員筆記テスト

下段左から：園長・主任保育士へのヒアリング、最終会議（本日の口頭での報告）



## 山手夢保育園 豊原 五月 園長殿 杉木 歩 主任保育士殿

いつもお世話になります。訪問調査日 10月7日(水)の段取りを ご送付致します。当日、2名で伺います。

「全体的な計画」、「指導計画」、「月案」等が当日いつでも見れるようにご手配お願い申し上げます。

## 訪 問 調 査 計 画 書

ポイント (1) 子どもが”ど真ん中”に居るのか？

(2) 業務は標準化されているか、改善は進んでいるか？

(3) 客観性(マニュアル、記録、掲示、習慣)は確保されているか？

2回目	<b>2020年 10月7日 (水)</b>	
評価員	リーダ 吉山 浩 ( HF05-1-0098 )	江木 朋子 ( HF18-1-003 )
9:30	ご挨拶 ①弊社より自己紹介、進め方の説明 ②園長より園の概要説明、強みの説明 ③園内見学	
10:00	I 章 基本方針と組織 (9項目) II 章 組織の運営管理 (18項目) III 章 1 利用者本位の福祉サービス(14項目)  及び 栄養士・調理師さんからのヒアリング(A章 A15 A16 食の衛生管理)	III 章 2 保育の質の確保(6項目) A 章 保育実践(20項目)  [保育状況観察含む]  除く項目 栄養士・調理師さんからのヒアリング(A章 A15 A16 食の衛生管理)
12:00		
昼食	<b>園児とは別室で同じ給食を頂きます (当日現金で2人分お支払いします)</b>	
午後 13:00	(上記の続き)	(上記の続き)
14:30	評価員2名で打合わせ (*どこか打合用スペースをお願いします)	
15:00	最終会議 (本日の結果のご説明)	
15:30		

評価員プロフィール : 吉山浩は、キャリア15年のベテランの評価者、江木朋子は元-京都市公立保育所の所長

☆ 保育理念、方針、目標、遵守すべき法令名10個が職員に周知徹底されているか、全職員に筆記テストを致します

当日子ども中心の対応でOKです ①終了予定時間 15:30頃 ②適宜、休憩時間を取ります ③当日 9:20頃伺います

# 山手夢保育園 園全体 アンケート結果 1

2020年8月 家庭数 125家族 回収116/配布125 回収率 92.8%

I 保育園の理念・方針 について							
1	保育園の理念・方針をご存じですか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		⑤	④	3	2	1	
		よく知っている	まあ知っている	どちらともいえない	あまり知らない	まったく知らない	
		12	67	15	18	2	2
2	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 その理念や方針は賛同できるものだと思いますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		賛同できる	まあ賛同できる	どちらともいえない	あまり賛同できない	賛同できない	
		65	13	1	0	0	0
3	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 日頃の保育サービスは、その理念や方針と一致していますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		一致している	まあ一致している	どちらともいえない	あまり一致していない	一致していない	
		51	25	1	1	0	1

# 山手夢保育園 園全体 アンケート結果 2

2020年8月 家庭数 125家族

回収116/配布125

回収率 92.8%



No.	質 問	保護者さまの回答（人）				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
<b>Ⅱ 入園する時の状況</b>						
4	見学は、快く受け入れてくれましたか。	109	0	1	6	0
5	入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか。	99	11	1	5	0
6	入園時に、個別の面接はありましたか。	99	4	11	2	0
7	お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか。	102	12	2	0	0
8	園の理念や方針、保育園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか。	97	16	2	1	0
9	費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか。	108	8	0	0	0
10	入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか。	100	9	7	0	0
<b>Ⅲ 年間の保育や行事</b>						
11	年間の保育や行事について、十分な説明がありますか。	103	9	2	2	0
12	年間の保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。	77	23	3	12	1
<b>Ⅳ 「遊び」について</b>						
13	園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。	110	3	1	2	0
14	園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。	105	4	0	7	0
15	お子さんの発達や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていると思いますか。	97	6	1	12	0
16	自然に触れたり地域に関わるなどの散歩や屋外活動は、十分に行われていると思いますか。	94	15	3	3	1
17	遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。	102	10	0	4	0
18	遊びを通じて物を大切にしたり思いやりや心の育む指導がなされていると思いますか。	88	14	0	14	0

# 山手夢保育園 園全体 アンケート結果 2

2020年8月 家庭数 125家族

回収116/配布125

回収率 92.8%



No.	質 問	保護者さまの回答（人）				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
<b>V 「生活」 について</b>						
19	昼寝や休息は、お子さんの状況に応じた対応がされていると思いますか。	108	3	2	3	0
20	トイレトレーニングについては、家庭と協力しながらお子さんの成長に合わせて柔軟に取り組んでいますか。	82	11	2	17	4
21	お子さんの体調について、常に心配りされていると思いますか。	105	8	2	1	0
22	献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになっていますか。	115	0	0	1	0
23	給食のメニューは充実していると思いますか。	112	2	1	1	0
24	お子さんは給食を楽しんでいると思いますか。	112	2	0	2	0
25	一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされていると思いますか。	93	8	1	14	0
26	食事への配慮が必要な場合（離乳食、アレルギー等）、保護者との十分な連携がとれていると思いますか。	104	5	0	7	0
<b>VI 快適さ や 安全対策</b>						
27	園舎・園庭などの施設に満足していますか。	109	5	1	0	1
28	お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか。	107	8	1	0	0
29	外部からの不審者侵入に対する備えは万全だと思いますか。	71	26	10	9	0
30	お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか。	0	0	111	5	0
31	衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか。	90	19	1	6	0

# 山手夢保育園 園全体 アンケート結果 2

2020年8月 家庭数 125家族

回収116/配布125

回収率 92.8%



No.	質 問	保護者さまの回答（人）				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
<b>Ⅶ 園と保護者との連携・交流</b>						
32	保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか。	75	22	4	13	2
33	園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか。	100	9	3	2	2
34	園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか。	92	8	1	13	2
35	登園時やお迎え時に、お子さんの様子についての確認・説明がありますか。	111	2	0	1	2
36	子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか。	86	21	4	3	2
37	開所時間内であれば、急な残業や不定期な業務に対して柔軟に対応してくれますか。	96	1	0	17	2
38	連絡網などにより、緊急時の連絡体制はきちんととれていますか。	106	3	1	4	2
<b>Ⅷ 職員の対応</b>						
39	あなたのお子さんは保育園生活を楽しんでいると思いますか。	110	4	0	0	2
40	担当保育士はお子さんの良いところや個性を認めていますか。	107	4	0	3	2
41	職員の保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。	91	14	4	5	2
42	園長や職員に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。	90	12	6	6	2
43	不満や要望には的確に応えてくれますか。	86	7	1	20	2
44	保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。	96	4	0	14	2
45	アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていると思いますか。	73	6	0	34	3

山手夢保育園 園全体 アンケート結果 3

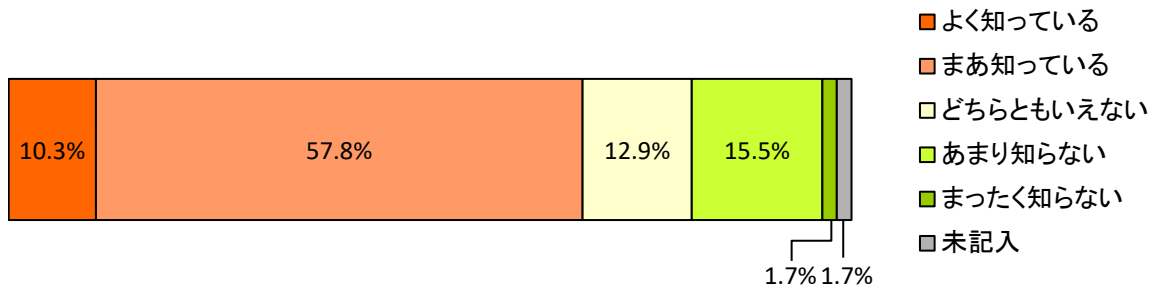
Ⅹ 総合満足度						
5段階評価 ⇒ 4.9		保護者様の回答 (上段:人 下段:%)				
		⑤	④	③	②	①
		満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
回答数 (人)	114	98	15	1	0	0
	未記入2	86.0%	13.2%	0.9%	0.0%	0.0%



# 山手夢保育園 園全体 アンケート結果 グラフ1

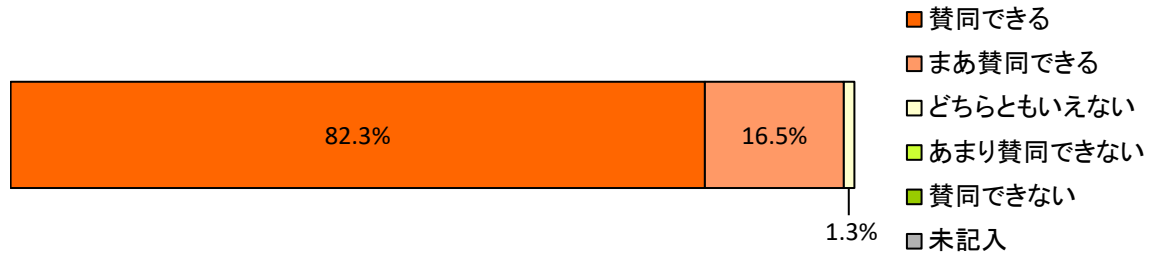
## 【I 保育園の理念・方針について】

1. 保育園の理念・方針をご存じですか？

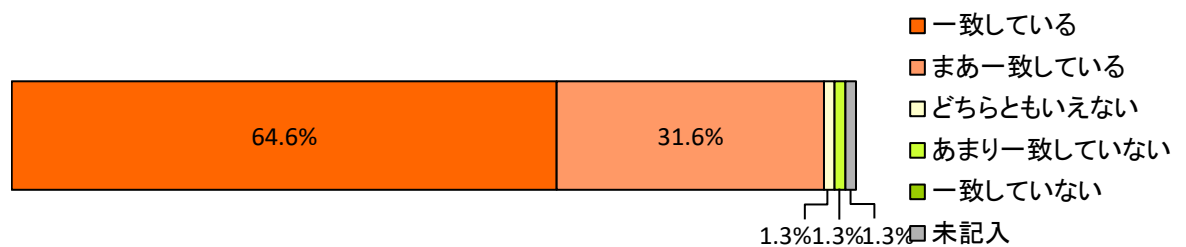


「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方

2. その理念や方針は賛同できるものだと思いますか？



3. 日頃の保育サービスは、その理念や方針と一致していますか？

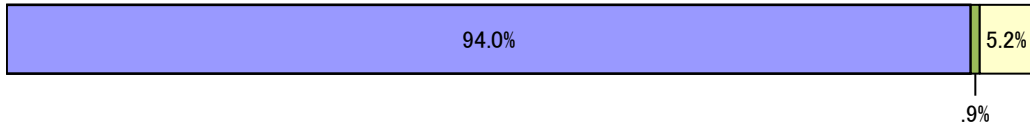


## 山手夢保育園 園全体 アンケート結果 グラフ2

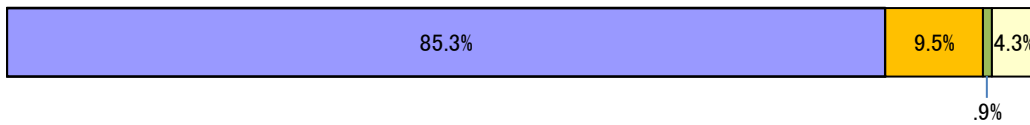
はい どちらともいえない いいえ わからない 未記入

### 【Ⅱ 入園する時の状況】

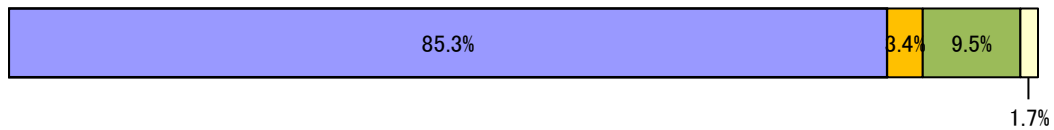
4, 見学は、快く受け入れてくれましたか。



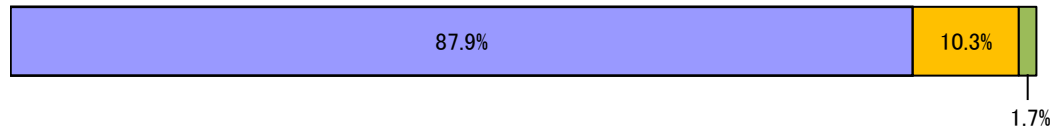
5, 入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか。



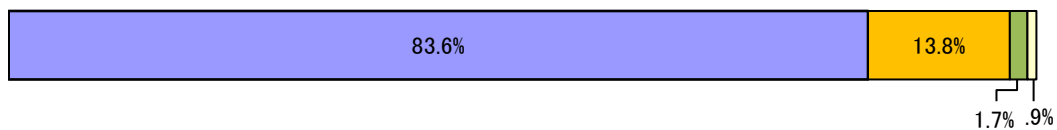
6, 入園時に、個別の面接はありましたか。



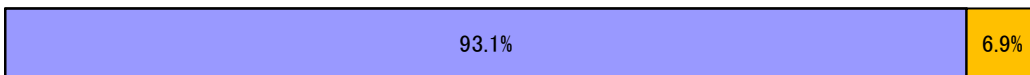
7, お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか。



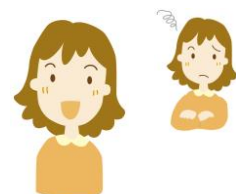
8, 園の理念や方針、保育園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか。



9, 費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか。



10, 入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか。

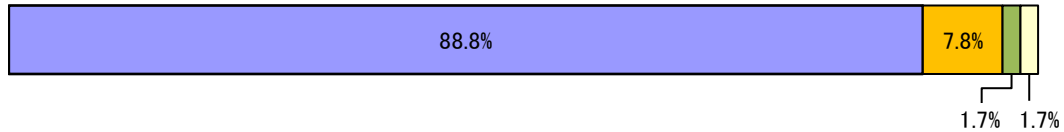


## 山手夢保育園 園全体 アンケート結果 グラフ 3

はい
  どちらともいえない
  いいえ
  わからない
  未記入

### 【Ⅲ 年間の保育や行事】

11, 年間の保育や行事について、十分な説明がありますか。

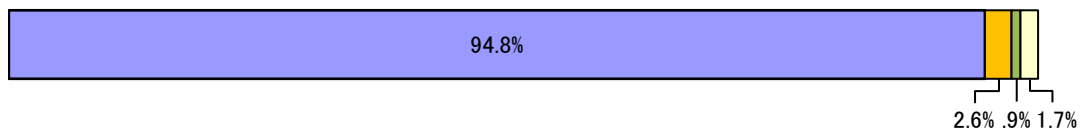


12, 年間の保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。

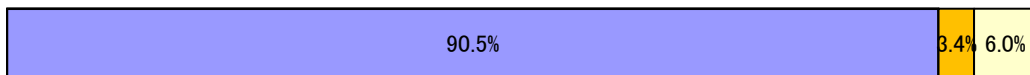


### 【Ⅳ 「遊び」について】

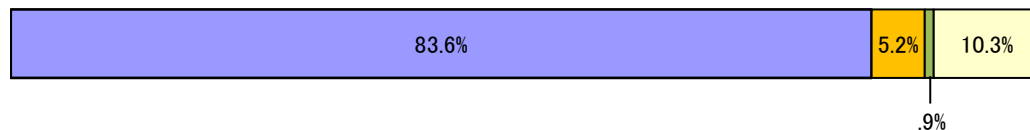
13, 園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。



14, 園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。



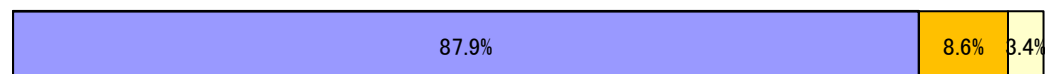
15, お子さんの発達や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていると思いますか。



16, 自然に触れたり地域に関わるなどの散歩や屋外活動は、十分に行われていると思いますか。



17, 遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。



18, 遊びを通じて物を大切にする心や思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか。

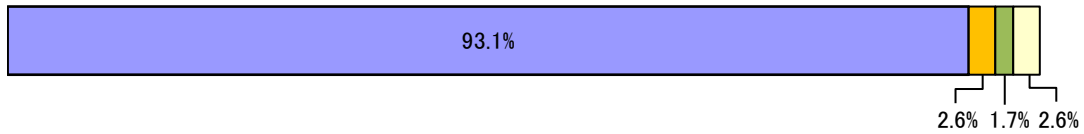


## 山手夢保育園 園全体 アンケート結果 グラフ 4

はい
  どちらともいえない
  いいえ
  わからない
  未記入

### 【V 「生活」 について】

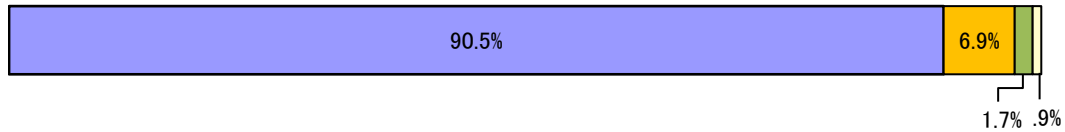
19, 昼寝や休息は、お子さんの状況に応じた対応がされていると思いますか。



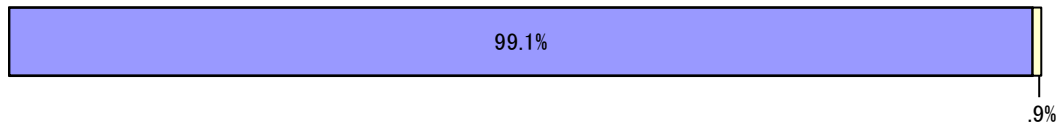
20, トイレトレーニングについては、家庭と協力しながらお子さんの成長に合わせて柔軟に取り組んでいますか。



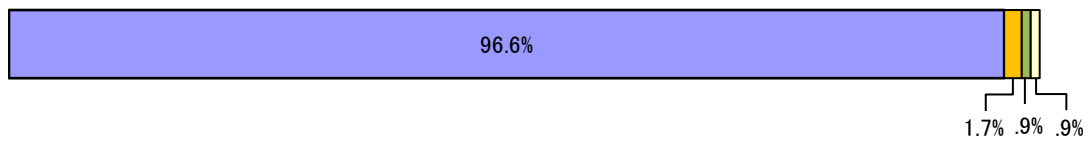
21, お子さんの体調について、常に気配りされていると思いますか。



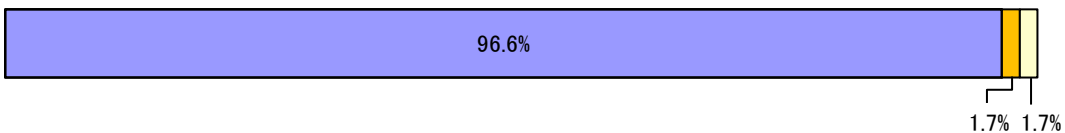
22, 献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになっていますか。



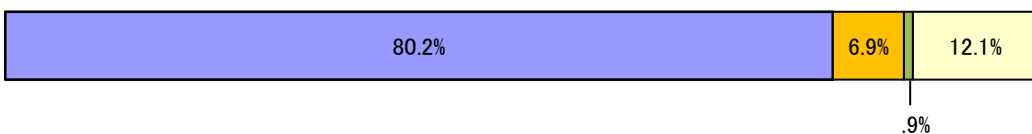
23, 給食のメニューは充実していると思いますか。



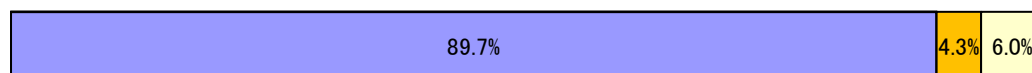
24, お子さんは給食を楽しんでいると思いますか。



25, 一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされていると思いますか。



26, 食事への配慮が必要な場合(離乳食、アレルギー等)、保護者との十分な連携がとれていると思いますか。

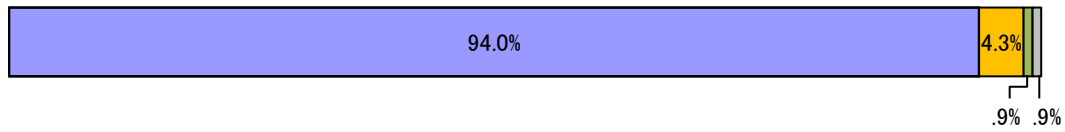


## 山手夢保育園 園全体 アンケート結果 グラフ5

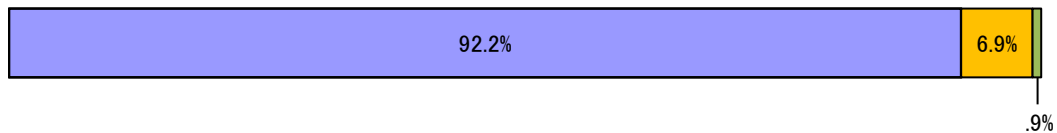
■ はい ■ どちらともいえない ■ いいえ ■ わからない ■ 未記入

### 【VI 快適さ や 安全対策】

27, 園舎・園庭などの施設に満足していますか。



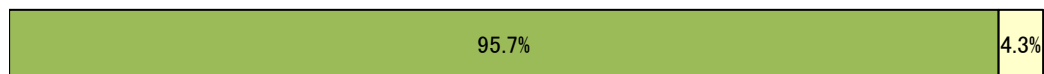
28, お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか。



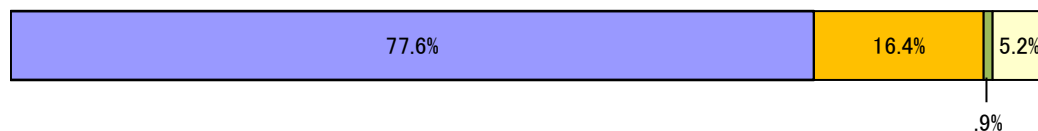
29, 外部からの不審者侵入に対する備えは万全だと思いますか。



30, お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか。



31, 衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか。



## 山手夢保育園 園全体 アンケート結果 グラフ 6

はい
  どちらともいえない
  いいえ
  わからない
  未記入

### 【Ⅶ 園と保護者との連携・交流】

32. 保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか。



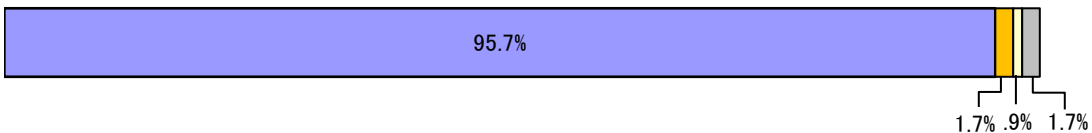
33. 園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか。



34. 園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか。



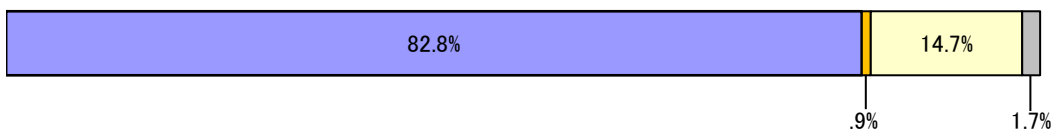
35. 登園時やお迎え時に、お子さんの様子についての確認・説明がありますか。



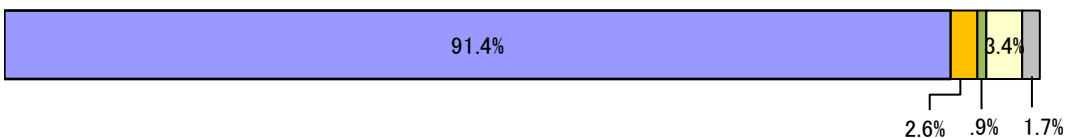
36. 子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか。



37. 開所時間内であれば、急な残業や不定期な業務に対して柔軟に対応してくれますか。



38. 連絡網などにより、緊急時の連絡体制はきちんととれていますか。

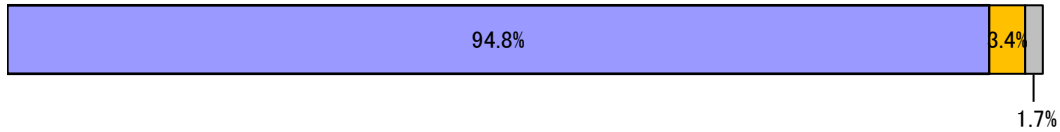


## 山手夢保育園 園全体 アンケート結果 グラフ 7

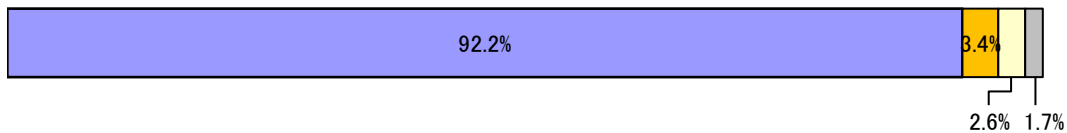
はい
  どちらともいえない
  いいえ
  わからない
  未記入

### 【Ⅷ 職員の対応】

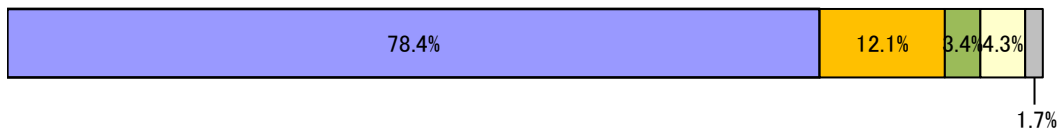
39, あなたのお子さんは保育園生活を楽しんでいると思いますか。



40, 担当保育士はお子さんの良いところや個性を認めていますか。



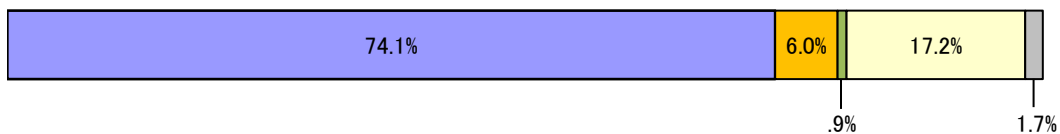
41, 職員の保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。



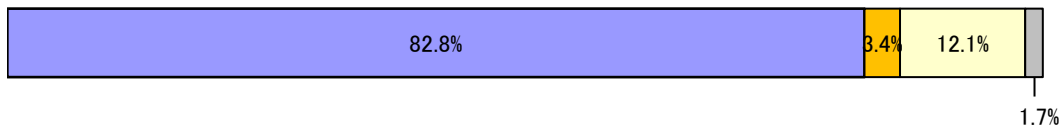
42, 園長や職員に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。



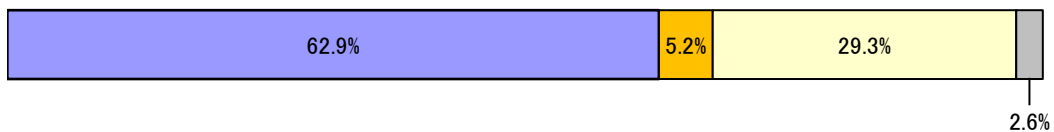
43, 不満や要望には的確に応えてくれますか。



44, 保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。



45, アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていると思いますか。



### 【Ⅸ 総合満足度】 5段階評価 4.9

満足
  やや満足
  どちらともいえない
  やや不満
  不満

